



かんすい

日本水環境学会関西支部ニュースレター

No. 2 (1999年9月1日発行)

— 編集・発行 —
日本水環境学会関西支部
— 連絡先 —
草津市野路東1-1-1
立命館大学理工学部環境システム工学科
Tel: 077-561-2742 Fax: 077-561-2667

第15期支部体制始動

日本水環境学会関西支部第15期（1999年度）は、立命館大学 山田淳氏を支部長、大阪市立環境科学研究所 福永勲氏を副支部長、立命館大学 天野耕二氏を幹事長とする体制で始動しました。会員の皆様の運営へのご協力をお願いいたします。

支部長に就任して

立命館大学理工学部 山田 淳

奥野支部長と幹事会の活動を引き継いで、平成11、12年度の活動が始まりました。福永副支部長、天野幹事長はじめ新幹事会メンバーのご協力を得て支部活動を遂行していく所存でありますので、支部会員諸兄弟姉のご支援をよろしくお願い致します。

すでに2回の幹事会を開催し本年度の活動計画をほぼ固めたところです。関西支部が担当する年会をはじめ個々の計画については別途記載していますのでご覧下さい。

支部は本部活動に積極的な提案、参加をしていくとともに独自の活動をおこなっています。会員は、業務や研究対象として地域特有の水環境問題の解決に取り組んでおり、地域の実状をよく理解している研究者でもあります。これらの会員同士が情報を交換し、地理的な条件を生かして直接討議、懇談できるところに支部活動の意義があると考えています。したがって、地域性のある課題、関西が先進的な展開をしている課題、地理的・時間的条件から支部会員が多く参加できる課題を中心に行事をおこなっていく方針です。また、国際組織としてIAWQとIWSAが合併しIWAとしての活動が始まりましたので、今後、会員の勧誘、幹事会の構成、行事計画などにもこの変化を考慮していきたいと考えています。メールでもいろいろご提案いただければ幸いです (yamada-k@se.ritsumei.ac.jp)。

1999年度日本水環境学会関西支部関連イベントリスト

- ◆ 環境文化研究会講演会（1999年9月3日、大阪市立環境科学研究所）
- ◆ 支部見学会（1999年10月22日、明石海峡大橋と宮水）
- ◆ ディフューズ・ポリューション講演会（1999年10月28日～29日、立命館大学びわこくさつキャンパス）
- ◆ 支部総会・特別講演会（1999年11月26日、アピオ大阪）
- ◆ 環境情報ネットワーク講演会（2000年1月、場所未定）
- ◆ 内分泌攪乱化学物質部会講演会（2000年2月19日、アピオ大阪）
- ◆ 第34回日本水環境学会年会（2000年3月16日～18日、京都大学）

1999年度 支部行事だより

第34回日本水環境学会年会への参加・発表のお願い 藤井滋穂（京大）

第34回年会は、1989年の立命館大学衣笠校（京都市右京区）以来12年ぶり2度目の関西での開催となりました。関西支部では実行委員会（実行委員長：宗宮功（京大）、実行副委員長：山田淳（立命大）、幹事長 藤井滋穂（京大））を結成し、その準備を進めております。年会を盛会なものとするべく、実行委員会は、関西独特の見学会等も含め様々な企画の検討を行っておりますが、関西地区の会員のみならずにおかれましても、年会での発表や講演会への参加を通じて、積極的にご協力頂きたく存じます。また、各種の企画等にアイデアがあらわれる場合は、藤井宛（fujii@water.env.kyoto-u.ac.jp, Tel 075-753-5165）にご連絡いただければ幸いです。現時点での年会スケジュール骨子は下記のようになっております。

【期間】2000年3月16日(木)～18日(土) 【会場】京都大学総合人間学部（旧教養部、京都市左京区吉田本町）

【発表申込締切】1999年10月22日(金) 【原稿締切】2000年1月10日(月)

【行事予定】口頭発表講演会、ポスター発表、懇親会、テクニカルツアー、ソーシャルツアー、展示会他

1999年度日本水環境学会関西支部総会・特別講演会のご案内 天野耕二（立命大）

関西支部では毎年秋に総会を開催し、支部会員の交流と親睦をはかっております。今年度は総会にあわせて、市川新先生（京都大学教授）にGIS（地理情報システム）関連の水環境研究の最前線をご紹介いただく特別講演会も企画しております。総会後の懇親会を含めて、多くの会員の皆様の参加をお待ちしております。

【期日】1999年11月26日(金) 午後1時～（受付）

【場所】アピオ大阪（大阪市立労働会館、JR環状線または地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車すぐ）

【参加費】無料（総会後の懇親会のみ有料で一人様5000円です）

【申込先】天野耕二（立命館大学理工学部 Tel:077-561-2742 Fax:077-561-2667 E-mail:amano@se.ritsumei.ac.jp）

参加御希望の方は、E-mailまたはFaxにて「氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無」をお知らせください。

平成11年度関西支部見学会のご案内 担当幹事：井伊博行・澤井正和・矢野洋

今回の見学会では、明石海峡大橋とそれに併設された水道用送水管および灘の酒に欠かすことのできない宮水と酒造りの工程を訪ねよう計画しました。

明石海峡大橋は夢の架け橋として昭和63年から10年の工期をかけて平成10年に完成した、橋長3911m、中央支長1991mという世界一の吊り橋であり、特に本大橋には例年水不足に悩む淡路島に神戸市支側から水道水を供給する2本の送水管が設置されており、これらの全容について本州四国連絡橋公団の説明と見学を予定しています。

次いで、灘の酒として有名な神戸市から西宮市にかけて灘五郷での酒造りに欠かせない1840年に発見された宮水とこの宮水での酒造りにつき、宮水記念公園内にある井戸および酒造資料館を訪ねる予定にしています。特に宮水は環境庁の名水百選にも選ばれ、コクのある微妙な酒の味を造り出す元になっていると考えられており、全国的に名水として特異な地位を占める、水質的にも特徴のあるものとなっています。

【開催日時】1999年10月22日(金) 12:30～17:00

【見学場所】(1) 明石海峡大橋（橋脚部、送水管、橋の科学館等）(2) 白鶴酒造資料館、宮水井戸（宮水記念公園）

【日程】JR舞子駅前（集合）12:30 明石海峡大橋 酒造資料館 宮水井戸 JR西宮駅（解散）17:00

（移動にバスを使用するため、多少のスケジュール変更もあり得ます） 【参加費用】3000円

【申込先】澤井正和（川崎重工業環境装置事業部開発部 Tel:078-360-8649 Fax:078-366-3404 E-mail:sawai-m@kok.khi.co.jp） 関西支部会員にはハガキで案内を送付する予定です。【申込締切】1999年10月9日(土)

内分泌攪乱化学物質部会講演会のお知らせ 古武家善成（兵庫県立公害研）

内分泌攪乱化学物質部会では、「内分泌攪乱化学物質問題の最前線」を、支部会員および一般の人に広く理解していただく機会として、来年2月19日(土) 10:30～16:30に、アピオ大阪（大阪市立労働会館：大阪市森之宮）において講演会を開催します。北九州市環境科学研門上主任研究員、神戸女学院大川合教授、京大森助教授、東京理科大武田教授を講師に、検知系の問題、野生生物やヒト精子への影響、内分泌攪乱作用の分子メカニズムなどについて、最新の情報を報告していただきます。多数の方の出席を期待しています。